



://www.townnews.co.jp

発行責任者/宇山 知成
編集長/須藤 一成

まちの情報
お待ちしております



タウンニュース秦野編集室 携帯からも
☎82・3331 FAX85・1881 簡単アクセス!

なでしこ
ジャパン

近賀ゆかり選手がやってきた

女子サッカーを根づかせるため子どもたちと交流



子どもたちとサッカーを楽しむ近賀選手

女子サッカー日本代表「なでしこジャパン」の近賀ゆかり選手（横浜市戸塚区出身、日テレ・ベレーザ所属）が1月17日、羽根のフットボールパーク秦野を訪れ、市内の少女サッカーチームの子どもたちとミニゲームなどで交流した。

この試みは、フットボールパーク秦野を拠点に練習する秦野FCの15歳以下女子チーム「レイア」や、秦野曾屋高校女子サッカー部でコーチを務める影浦奈津子さん（伊勢原市）が、湘南学院高校時代に近賀選手

と一緒にプレーしていたことから、女子サッカーを根づかせるため、現役日本代表選手に子どもたちを激励してもらおうと実現した。

この日は市内の少女サッカーチーム「FCラディッシュ南が丘」と「鶴巻ベリ

ーズ」をはじめ、レイア秦野FCや曾屋高女子サッカー部の子どもたちおよそ70人が参加。近賀選手から北京オリンピックでのエピソードなどを聞いたほか、各年代に分かれてミニゲームで一緒に汗を流した。

憧れの現役日本代表選手と一緒にプレーした子どもたちからは「足元のボールさばきが凄い。とても勉強になる」といった声があがっていた。近賀選手は「小中学生の年代が、技術が一番身につくとき。一人でも多くの子がサッカーを続けていってほしい」などとエールを送った。

レイア秦野FCの柄澤俊介監督は「これをきっかけに女子サッカーが少しでも普及していってくれば」と期待を寄せた。女子サッカーに関する問合せは秦野FC ☎(75) 4680へ。